

# 豊田工業大学研究データポリシー

## 1. 目的

豊田工業大学（以下「本学」という。）は、「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」を理念とし、先端的な工学研究を通じた新たな価値創造とそれらの社会への還元，加えて現代社会の課題に率先して挑む実践的な技術者・研究者を育成することを使命としている。

上記理念に則り、本学における研究成果を社会実装につなげるべく、研究活動の過程で生み出される研究データの管理，公開および利活用の基本方針を本ポリシーに定める。

## 2. 研究データの定義

本ポリシーが対象とする「研究データ」とは、本学における研究活動を通じて収集または生成されたあらゆるデータを指す。

## 3. 研究者の定義

本ポリシーにおいて、研究者とは、教職員、学生、研究員など、本学において研究活動に携わる全ての者のことをいう。

## 4. 研究データの管理等

研究者は、自らが収集・生成した研究データの管理，公開および利活用の方法を，法令，本学の規程その他これに準ずるものの範囲内ならびに他の者の権利および法的利益を害さない範囲内において，決定することができる。

## 5. 研究者の責務

研究者は，前項に掲げる範囲内において，研究データを適切に管理し，可能な限り公開し利活用に供する。

## 6. 大学の責務

本学は，研究データの管理ならびに公開および利活用を支援する環境を研究者に提供するものとする。

## 7. その他

社会や学術状況の変化に応じて，適宜，本ポリシーの見直しを行うものとする。

制 定 令和6年10月28日